

第 15 回 恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会
教育活動・学校事務部会（会議録）

会議の名称	第 15 回恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会 教育活動・学校事務部会
開催日時	令和 7 年 12 月 16 日（火） 午後 7 時から
開催場所	山岡農村環境改善センター 会議室
協議	課題番号 18 生徒会に関すること
報告	課題番号 19 交流事業に関すること 部会の振り返り
公開非公開の別	公開
出席者	委員 平林 道博 夏目 裕行 加藤 淳 鈴木 真弓 安藤 耕介 片桐 宣伸 後藤 琢磨 深谷 友康 近藤 晃幹 加藤 哲也 松下 貴恵 梶屋 明広 細江 美和 鈴木 直樹 増田 尚子 教育委員会 郷田 賢 石原 聖子 小木曾 健太 水野 雄午 三宅 勝義
会議の内容	会議録のとおり

副部会長 皆さん、こんばんは。定刻になりましたので、第15回恵那市恵那南地区統合
中学校準備委員会 教育活動・学校事務部会のほうを始めていきたいと思いま
す。よろしくお願いします。では、部会長挨拶、よろしくお願いします。

1. 部会長あいさつ

部会長 改めまして皆さん、こんばんは。

新しい恵那南中学校の校舎も着々とできて、新校舎、増築等は今週出来上がります。あと残っているところは、今、山岡中の子供たちが使っている教室だけになりました。だから山岡中の子たちは、その工事のためにやむなく新しい校舎に一足先入らせて、勉強させていただくことになります。やむなくです。

子供たち、日に日にわくわく感が高まっていて、新しい校舎で勉強できること以上に、新しい仲間と勉強することがどうもわくわくしている。クラス分け、どんなふうになるのかなという話題を出しています。

交流授業をやって、子供たちが知り合って、そんな気持ちになれているのは何かうれしいですね。今日もまた、最後の生徒会に関することが皆さんのご意見でうまく決まっていくことを願っております。どうぞ、今日もよろしくお願いします。

副部会長 ありがとうございます。

2. 協議

(1) 課題番号18 生徒会に関する事

副部会長 では早速、今日の協議事項のほうに入っていきたいと思います。

協議事項1、課題番号18、生徒会に関する事、事務局のほう、よろしくお願いします。

事務局 よろしく申し上げます。すみません、課題18のほうに入る前に、改めて、市の統合中学校の目指す姿を確認していただいておりますので、全貌のほうが資料のほうについておりますのでご確認ください。

続いて、恵那南中学校の教育目標の案ということで、こちらも資料とスクリーン投影しておりますのでこちらも改めてご確認くださいと思います。

続きまして、課題整理の進捗状況のほうを確認しておりますが、こちらについては、本日は最後に振り返りもございまして、簡単にお伝えさせていただきますが、課題番号16番、17番、20番、21番、22番、23番については完了しております。

本日、生徒会に関する事というのを協議させていただきます。

それから、課題番号19番については、協議については完了しておりますので、本日は実施内容をご報告させていただくということになります。協議前に、進捗等についてだけ説明させていただきます。

事務局 では失礼します。わたしのほうから、課題番号18、生徒会に関する事について話をさせていただきます。

まず、これまでの協議の経過について確認をします。

令和7年2月12日、第10回部会において、令和8年度の生徒会役員の決め方は、令和7年度の生徒会中心に話し合っていくとされました。そして前回、令和7年8月20日、第14回部会において、生徒会について、生徒たちの「こうしたい」という思いを大切にしたい決め方にする、5地区を大切にしたい役員選出をする、日常の生活班とつながる委員会にするとされ、本日は、生徒たちの案がこれらを踏まえたものになっているのかを審議すると確認しました。では、生徒たちがどのように生徒会について話し合ってきたか、経過を話します。

前回の部会で、1学期末、リモート2年生代表者会立ち上げまでお伝えしています。

その後、2学期に入ってから継続してリモート2年生代表者会を行ってきました。その中で、自分たち代表者だけでは決め切れないことや、ほかの子の意見も聞いてみたいという思いから、2年生全員から意見を聞く場を設けました。それが、11月11日に行った恵那南地区5校交流会事業になります。

この場において、5校の2年生全員で、恵那南中学校で必要な委員会と生徒会執行部・委員長の選出について考えを交流しました。

その交流会の話し合いを受け、11月中にリモート2年生代表者会で、この後ご提示する生徒会組織（案）と生徒会執行部選出のしかた（案）を作成しました。それでは次に、それぞれの案に入る前に、今回の案を作成するに当たり重要となった、11月11日の2年生の交流会事業の様子を先にお伝えします。

11月11日の話し合いでは、必要な委員会として、これまでの5校の取組を大切にするために、それぞれの学校でどのような委員会がどのような活動を行ってきたかを、20の小グループに分かれて話し合いました。

5地区を大切にするということは、これまでの5校の活動を大切にすることだと考えた2年生のリモート代表者会のアイデアにより、これまでやってよかったことや恵那南中学校でも続けたいこと、反対にやらなくてもよいと思ったことを話し合いながら、必要な活動を洗い出していきました。

生徒会執行部・委員長の選出では、現段階で立候補したいと思っている生徒がどの程度いるのかを把握しました。その結果、同じ学校から複数人立候補するような学校があることや、反対に、今のところ誰も立候補者がいない学校もあることも分かりました。

そして、生徒会執行部・委員長選出に当たっては、立候補者の思いをしっかりと聞きたい、また、学校規模によって当選の有利・不利を生み出さないために、入学後、お互いを知り合ってから選挙を行いたいという意見が多く出ました。そのときの交流会の様子がこちらの写真になります。左下のような形で、小グループで話し合いをやっていました。ジャージを見ていただくと、それぞれ違う学校の生徒同士が関わっていることが分かるかと思います。

この交流会の話し合いを受け、リモート代表者会の2年生が作成した案が次のとおりです。

生徒会組織の案としては、生徒会執行部と8委員会を設けるというものです。

この8委員会は、これまで5校が行ってきた活動や仕事、役割から必要な活動を精査し、分類・整理し8つにまとめたものになります。各学級から各委員を一、二名選出することになります。

次に、生徒会執行部・委員長の選出の案です。

選出方法は、開校後、立会演説会を行い、全員投票の選挙による選出をするというものです。

選出方法の理由としてはここに書いてあるとおりです。特に、2年生のリモート代表者会の中では、今年度中に現在の5校から1人ずつ選出しておく案も出されていました。

ただ、11月11日の意見として、開校後に選挙で選出したいと考えている生徒が多くいたこと、事前に各校から1名選出しておく場合、やりたいと思っている生徒がいない学校や、もともと在籍が1名しかいない学校の生徒にとってみると、そういった学校から無理に選出するということを防ぐための配慮、さらに複数人がやりたいと思っている学校の生徒にとってみると、1人しか出られないことに不満を持ったりする可能性があるのではないか、そういったことへの配慮の結果、このような選出をしたいと考えていました。

ただこの際、この開校後の選出の場合でも、これまでの5校の活動を大切にするために、立候補者は、11月11日に話し合われた5校の取組を踏まえた公約や取組を考える、投票者も同じ視点で投票することを配慮事項とすることにしました。

最後に、生徒会執行部・委員長選出に向けたスケジュールについてお話しします。

2月の恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会総会を経て、3月に2年生のリモート代表者会から、生徒会や委員会について各学校に提案をします。そして、アンケートなどを取りながら、生徒会執行部の定数を確定させます。そして、恵那南中学校が開校後、4月の第3週に選挙管理委員会を発足、立候補受付期間を経て、5月の第3週に立会演説会を行い、役員を選出する予定です。この決定後、5月第4週以降に正式な学級組織を決定していきます。

以上が生徒会に関する提案となります。よろしくお願いします。

副部会長 ただいま、生徒会に関する提案がありましたが、質問等ございましたら。よろしいでしょうか。

では、今、事務局から提案があったように、生徒会役員の選出や生徒会役員選挙を行う時期等については、今、提案があったとおりということで、部会のほうでは承認していただけますでしょうか。よろしいでしょうか。

では、承認されましたのでよろしくお願いします。

3. 報告

(1) 課題番号19 交流事業に関すること

・今年度の交流事業について

副部会長 続いて、報告事項、事務局、よろしくお願いします。

事務局 よろしくお願ひいたします。続いて報告になります。
今年度の交流事業に関することについての報告になります。
まず、1年生の中学校交流事業についてです。
6月17日火曜日に、明智中学校にてグループ活動、そして恵那南中学校舎の紹介ということで、教育委員会事務局のほうから、スライドのほうを使ってこんな校舎になりますよといったような校舎紹介のほうをさせていただきました。
続いて、2年生の第1回交流事業になります。
6月27日金曜日に、岩村コミュニティセンター、岩村町市街地を会場といたしまして、いわむらウォークのほうを実施いたしました。こちらは、来年度の実践女子との交流に向けてということで、実際に子供たちも岩村のほうを、歩きながら3年生から教えていただくというようなことも含めながら体験会のほうを行いました。
1年生の2回目の交流事業です。こちらは、10月22日水曜日に上矢作中学校のほうで行いました。
このときは、生徒が企画したスポーツ大会や合唱の交流のほうを行っております。
11月11日につきましては、先ほど事務局のほうからも説明がありましたけれども、実践女子学園との交流に向けた打合わせ会と、恵那南中学校開校に向けた意見交流会ということで交流事業のほうを行っております。
小学校の交流事業になりますけれども、11月19日の水曜日に山岡B&G海洋センターのほうでレクリエーション協会のインストラクターの方をお招きしてのグループ活動のほうを行いました。こちらは昨年度の6年生、今の中1の子たちが行った活動と同じ内容ということになります。
このようにして、今年計画されていた中学校2年生の2回、中学校1年生の2回、そして小学校6年生の1回ということで、実施のほうをさせていただいております。
それぞれのところで、アンケート等で子供たちの感想のほうを把握しておりますけれども、楽しみにしているという意見がすごくたくさんある中で、不安を抱えているというのも同時に把握をしておりますので、開校に向けてそういった子供たちへのフォローをするという意味でも、意味がある交流の機会になっていたかなというふうに思っております。
それでは、この交流の様子を実際に見ていただいている事務局から、少し補足があれば様子をお伝えください。

事務局 大方の交流授業に参加させていただきました。一言、感想だけですがけれども、学校ごとにジャージのデザインが違うので、どこの生徒がどこにもいるか、よく分かるんですね。最初の頃の交流事業は、休憩時間になると同じジャージが固まっただけというんですけど、最後の方の交流授業では、休憩時間になってもばらばらのデザインが固まってきたり、そのような様子になってきました。
なかなか交流事業の成果が形に現れないところで、様子としてはそのように見

られたので、かなり成果があったんじゃないかなというふうな感想を持ちました。

事務局 以上です。

副部会長 ありがとうございます。何か質問等ございましたら、よろしいですか。

4. 部会の振り返り

副部会長 では、ただいま協議事項、報告事項が全てこれで終了いたしましたので、4の部会の振り返りに入っていきたいと思います。よろしくお願いします。

事務局 ではよろしくお願いいたします。これで、この部会の協議内容全てが完了したということになりますので、簡単にですけれども、部会の振り返りということを確認をしていきたいというふうに思っております。

資料のほうにもつけさせていただいておりますのは、総会等で承認を受けてきたこちらの部会の案のものを、再度掲載しているものになりますので、特に新しい内容等が加わっているということはほとんどありませんので、皆さん、持っ

て見える資料と同じかなというふうに思っております。
教育課程等、教育内容に関することとしましては、日課で大切にしたいことや実際の日課等について部会案のほうをまとめてまいりました。部会案から幹事会、理事会、総会等進む中で、日課表の文言等については校長が最終的に確認をして、必要に応じて変更をできるようにというようなご意見を頂いたところが、新たにそこだけ加わっているところでございます。

ですので、実際に学校説明会で出させていただくときには、そういったところにつきましては少し反映をしながら、文言のほうを、一番目のところですね、開錠というような言葉に変えるというようなところも今、進めているところで

す。
また、教育課程、教育内容に関することとしましては、総合的な学習の時間の扱いについて、部会案のほうまとめてまいりました。5地区を大事にするということで、1年生、2年生、3年生の総合的な学習、特にふるさと学習に関するところについて、案のほうをまとめてまいりました。

課題17番、学校行事に関することです。

こちらにつきましては、宿泊を伴うもの、伴わないもので、大きなものについての部会案のほうをまとめてまいりました。

まず、学級の絆を大事にするということで、1学期は旅行的行事、2学期には体育祭と合唱祭、3学期は3年生を送る会というところで大きな行事のほうをまとめてまいりましたし、それぞれの体育祭についてや合唱祭、3年生を送る会についての実施の仕方についても部会案としてまとめてまいりました。

そして、宿泊を伴う行事といたしまして、1年生、2年生、3年生のそれぞれの実施の仕方もしくは方向についても部会案としてまとめ、仮予約のほうをするというところまで進めております。

次、すみません、1つ余分なスライドが資料のほうに入っておりますけれどもこちらになります。

次は20番になりますけれども、学校備品、教材備品の整理に関することということで、特に学校で使わなくなった備品について、どのように対応していくのかというところについて話を進めました。その結果がこちらになっております。

最終的に図のほうでまとめたものがこちらになっておりますけれども、1年間は各校で保管、そして必要になった場合は恵那南中学校や地域学習拠点施設、それでも過ぎた場合には以下の順で引取り先を照会というような、この流れについて提案をして、承認のほうを得てきました。

ただ、こちらも幹事会、理事会、総会と進めてくる中で、各地区の状況に応じてですけれども、検討する物品のリスト化などを各地区で検討するときには行ってほしいというような意見のほうがありましたので、こちらについては付け足しをさせていただいております。

課題21番、学校図書に関することとしましては、基本コンセプトのところをこちらの部会から提案をさせていただいて、設計のほうに反映するというような形で、こちらのほうを進めてまいりました。

課題22番、保存文書等の整理に関することとしても、恵那南中学校のギャラリーで展示する資料等について、こちらのほうで部会案をまとめてきました。

課題23、予算計画に関することのところでも、こちらの学校徴収金について、学習費や積立て会計のことについて検討して、部会案をまとめてまいりました。このような内容が、3年間かけて、こちらの部会のほうで審議いただいた内容ということになります。

以上になります。

副部長 ありがとうございます。約15回に及び教育活動学校準備会を開催してまいりましたが、今回が最後になります。何か、ここでご意見等がございましたら、最後の場になりますのでお伺いしたいと思いますのですがどうでしょうか。

委員 すみません、今までお疲れさまでした。あと、幹事会と理事会を終えて総会ということなんですけど、最後にどういうふうに総会のほうに説明に行くのかなと、何月頃……2月頃になるんじゃないかといううわさはほかの部会とかで聞いているんですけど、その発表の仕方がすごい気になっていて、この資料を読み上げるだけでも、多分すごい時間かかると思うんです。どうやって、各部会ごとに日にちを分けてやるのか、どういったふうに説明会をするのかなというのがすごい気になっているので、せっかくここまで決めてきたので、せっかくなので通したいとは思っているんですけど、どういった説明会になるんですかね。質疑応答とかもあるんだったら、またすごい時間を取ってしまうと思うんです、どういった説明会になるかだけ、気になっているので教えてほしいです。

事務局 今、お話があったように、全ての部会の全ての審議事項について、一つずつ、もう一度確認をするというようなことだと、とても時間がかかりますので、それぞれの部会でまだ審議されていないところを中心に総会のほうは進めながら、これまでのまとめの部分については資料のような形でということで、1個1個の説明という形ではなく、一応、これまでの承認いただいていた流れについて

は、踏まえてということになりますので、そういった会になるかと思っております。

ただ、最終的な確認というところはしているわけではないので、全部、1個ずつ説明していくという会にはならないだろうというふうに思っております。

委員 日にちをそろえちゃって、各町で、一気に映像か何かで説明を流してというような方法ですか。同じ人がもちろん説明会には、さらに総会はされるんですか。どうなんですかね。

事務局 総会は、この間、9月のときにあった総会と同じような形で、参加されたメンバーであつたりとか開催の仕方については、9月をイメージしてもらいたいと思います。

副部会長 よろしいですか。その他、どうでしょうか。

ないようであればこれで終わりになりますが、よろしいですか。

では、最後になります。部会長に最後に挨拶をしていただきます。よろしくお願いします。

部会長 ここにいる皆さんが会合することも、統合という話がなければなかったであると思います。

5地区の皆さんと、いろんな方と顔を合わせて話すことは全然嫌ではなかった。この5地区の人たちが一緒になってもっといろいろ話をするんだろう、これからもっと一緒になっていろいろやっていくかなと思うと、それはそれで大変、子供たちと一緒にわくわくする気持ちでいっぱいです。

ここまでは、まず一区切りですけど、これからが本当に楽しい、私たちの5地区の楽しいつながりができるんじゃないかと思っていますので、どうぞこれからも皆さん、よろしくお願いいたします。

副部会長 それでは、これをもちまして第15回恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会教育活動学校準備会のものを閉じさせていただきます。

長きにわたり、ありがとうございました。